財務部

【特別会計公債管理費】

その他事業

	令和7年度 事務事業等の総点検															
その他事業 会計 特別会計 公債管理							1	項	1	目	1	説明資料	3	項目番号	1	
事務事業名 元金											所管部課名 財務部			部		
	产奶子木石	九亚										川目叩跡石		財務	課	
(1) 事務事業	の概要														
	実施分類	直営		財源構成	市単	受	益者負	担	な	こし	事業	終了の見込	未	:定		
	分類	法律や政令で実施内容や実施方法が具体的に規定されている業務														
	根拠法令	地方財政法														
	事業目的															
	事業目的 借入れた市債について、償還表に基づき償還する。 分野別計画 分野別計画															
	具体的な 事業内容 借入れた市債について、償還表に基づき償還する。															
((2) 1 年間の木事業執行にかかる経営資源(人件費は、相定人員数と平均給与で試質のため実際の決質額と果かります)									質額 レミ						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和 4 年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算	令和6年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	18,937,184	18,899,413	18,102,147	18,102,300	千円
b 人件費	0	0	0	0	千円
正規職員	0.0	0.0	0.0	0.0	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費 (a + b)	18,937,184	18,899,413	18,102,147	18,102,300	千円

(3)活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)



令和4年度の活動実績	令和5年度の活動実績	令和6年度の活動実績			
元金の償還を行った。	元金の償還を行った。	元金の償還を行った。			
定時償還分:16,529,816千円 借換分:2,407,368千円 (同日付で同額を借入)		定時償還分: 16,862,436千円 借換分: 1,239,711千円 (同日付で同額を借入)			

	令和7年度 事務事業等の総点検																
	その作	也事業	会計	特別会計	公債管理	款	1	項	1	目	2	説明資料	3	項目番	号	2	
事務事業名 利子								財務部 所管部課名									
7	切于木石	ר נייז									// E IP IN 1	財務課					
(1	(1)事務事業の概要																
	実施分類	直営 財源構成 市単 受益者負担 なし 事業終了の見込 未定															
	分類 法律や政令で実施内容や実施方法が具体的に規定されている業務																
	根拠法令	地方財政法															
	事業目的	借入れた市債に	ついて、	償還表に基づき	賞還する。							分野別計画					
	具体的な	供入れた市債に	ついて	償還表に基づき	営畳する												
	事業内容	日人(10/21) 頂に	JU . C.	良丞衣に坐 201	更逐 7 0。												
(2	!) 1年間の:	本事業執行にかた	かる経営	営資源(人件費は	は、想定人員数と	平均給	i与で証	算のた	め実際	祭の決算	算額と昇	異なります)					

区分	令和 4 年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算	令和6年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	573,394	546,859	541,146	542,700	千円
b 人件費	0	0	0	0	千円
正規職員	0.0	0.0	0.0	0.0	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費 (a + b)	573,394	546,859	541,146	542,700	千円

(3)活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)



令和4年度の活動実績	令和5年度の活動実績	令和6年度の活動実績			
利子の償還を行った。	利子の償還を行った。	利子の償還を行った。			

年度ごとの推移の分析

(【総経費の内訳】の 増減理由等) 高利率で借入れた市債の償還終了により利率が下がったため、利子償還額が減少した。

今後の事業 の方向性

償還表に基づき市債の定時償還の利子を償還するためには必要な事業であり今後も継続していく。